日本薬科大学

QRコード	資料請求	
	請求ハガキ	巻末ハガキ
	料　金	無　料
	完成時期	6月

〒362-0806　埼玉県北足立郡伊奈町小室10281（さいたまキャンパス）
〒113-0034　東京都文京区湯島3-15-9（お茶の水キャンパス）
アドミッションオフィス　☎0120-71-2293　〈HP〉http://www.nihonyakka.jp

TOPICS

- ●「統合医療」の概念を理解し、社会で実践できる薬剤師の養成
- ●医療の質の向上と経営の効率化に貢献できる人材を育成

大学GUIDE

●学部・学科組織（募集人員）

- 薬学部
  - 薬学科　260
  - 医療ビジネス薬科学科　90

薬学部　薬学科（６年制）

薬学科（６年制）には、「健康薬学」「漢方薬学」「医療薬学」の３コースを設置し、予防・未病・医療を総合的にとらえることにより、「統合医療」の概念を理解し、社会で実践できる薬剤師の養成を目指しています。また、医療現場では、医師、薬剤師、看護師、管理栄養士など、さまざまな専門家集団が相互に連携を図りながら良質な医療を提供する「チーム医療」という考え方が重視されていることから、少人数グループ・ディスカッション（SGD）による教育を取り入れ、コミュニケーションスキルの向上にも力を入れています。日本薬科大学の特色は、充実した教育支援システムです。入学前に実施するスクーリングや入学前学習、１～３年次に実施される薬学演習などがあります。そのほか、個々の学力レベルに合わせた教育プログラム、質問ルームなどによるきめ細かい教育支援がなされています。学習と生活の両面から学生をサポートし、必要に応じて保護者と面談するなど、保護者、学生と連携してきめ細かい教育を実現しています。

薬学部　医療ビジネス薬科学科（４年制）

医療ビジネス薬科学科（４年制）は、近年、病院を中心とした医療機関の経営に対する関心が高まっており、医療経営分野における経営リーダーが待たれるとともに、医師を支える医療事務職の拡充も推進されています。特に「診療情報管理士」は診療情報を一元管理し、そこに含まれるデータや情報を加工、分析、編集、活用するプロフェッショナルな職種として注目を浴びています。しかし、医療の安全管理、質の向上および病院の健全な経営を確実にサポートするためには、医薬品の知識に加え、医療全般に関わる基本的な知識・技能・態度、経営学等の広範な知識が必要になります。本学科は、質の高い病院が多数集積するお茶の水の地に立地しているため、これらの知識を学びそして実践する上で大変恵まれた環境と言えます。医療ビジネス薬科学科は、拡大する医療関連ビジネスの現場、医療機関で医師を支える医療事務職、医療経営分野における経営リーダーなど、さまざまなニーズにフィットする人材の育成を目指しています。また、「ビジネス薬学」「情報薬学」「スポーツ薬学」の３コースを設置し、より専門性の高い人材の育成を目指します。

●教養教育センター

「薬剤師国家試験合格」や「各種資格試験」の合格の実現に向けて、日本薬科大学独自の教育サポートシステムを用意しています。私たちは低学年時の教育がもっとも重要だと考えており、基礎科目への架け橋となるように、化学・生物・物理・数学・英語（医療ビジネス薬科学科は科目を変更して実施しています）の基礎教育科目に力を入れています。皆さんの学力レベルにあわせて、基礎科学教員という専門スタッフが学力だけでなく、学ぶ意欲もグッと引き出します。

●質問ルーム

教員全員が学生の勉強をサポートしています。たとえば、授業や演習、実習で理解が不十分なところは教科担当教員が、一人ひとりに時間をかけて、きめ細かく個別指導をしています。質問ルームには全ての教科担当教員の質問対応時間（オフィスアワー）表が掲示され、分からないことを気軽に質問、相談することができます。

取得資格（業務）

薬学科では卒業と同時に、薬学の学士称号と薬剤師国家試験受験資格が得られます。また、医療ビジネス薬科学科では、診療内容の整理、診療記録などの管理・提供に携わる診療情報管理士と、一般医薬品を説明・販売できる登録販売者の資格が取得できます。

オープンキャンパス　さいたまキャンパス・お茶の水キャンパス

３月下旬以降に実施予定（日程はフリーダイヤル、ホームページでご確認ください）。
開催内容／大学概要説明、学食無料体験、模擬体験実習、キャンパス見学、個別進学相談など。学校見学随時受付中（事前にご予約ください）。
【お問い合わせ先】　Eメール　nyushi@nichiyaku.ac.jp
フリーダイヤル　0120-71-2293

「さいたまキャンパス」

「お茶の水キャンパス」

●アドバイザー制による学習・生活指導

専任教員１人が10人から15人程度の生徒のアドバイザーとなり、勉強だけでなく、進路・生活指導まできめ細かくサポートしています。

●薬剤師国家試験や各種資格試験取得をしっかりとサポート

薬学科（６年制）では、入学前後から基礎学力を徹底的に磨き、２・３・４年次には専門知識と技術を身に付けるカリキュラムを構築。５年次は、それらを臨床の現場である「実務実習」で実践します。４年次の「共用試験」さらには６年次の「薬剤師国家試験」の全員合格へと導く、万全の教育体制と設備を整えています。また、医療ビジネス薬科学科（４年制）では、診療情報管理士や登録販売者資格などが在学中に取得できるよう授業や実習を組み入れ、各担当教員がサポートを行っています。

CAMPUS情報

さいたまキャンパスは、都心（東京・新宿・渋谷・池袋）から１時間圏内で、最寄りの「志久駅」から徒歩５分という立地にありながら、緑豊かなキャンパスに最先端の研究実習棟や薬用植物園などを備え、高度な研究や実習を行える環境です。薬学科（６年制）の３コースと医療ビジネス薬科学科（４年制）のスポーツ薬学コースが学びます。

お茶の水キャンパスは、東京の中心、質の高い病院や医療関連企業が多数集積する文京区にある都市型キャンパスで、通学や就職活動などにも大変便利です。医療ビジネス薬科学科（４年制）のビジネス薬学コースと情報薬学コースが学びます。

地区試験

一般入試において、以下の地区でも入学試験を実施します。[札幌・仙台・名古屋・大阪]
ＡＯ入試も、キャンパス以外で実施することがあります。
（前年度実績）

卒業後の進路

学生一人ひとりが自分の将来像を考え、自分にふさわしい職場をイメージする機会を積極的に提供しながら、理想的な進路へと導きます。また、就職希望者に対しては面接・書類作成等の就職試験対策を行い、大学院への進路希望者に対しても研究テーマの相談はもちろん、卒業後の就職まで見据えたきめ細やかなサポートを行います。

就職実績（主な就職先）

〈調剤薬局〉アインファーマシーズ、日本調剤、クラフト、クオール、総合メディカル、アイセイ薬局、薬日本堂、イオンリテール　〈ドラッグストア〉マツモトキヨシ、スギ薬局、サンドラッグ、ウエルシア薬局、ココカラファイン　〈病院〉東京大学医学部附属病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、篠ノ井病院、川口工業総合病院、蓮田病院、行田総合病院、さいたま赤十字病院、日本大学医学部附属板橋病院、ＩＭＳグループ病院　〈製薬会社〉武田薬品工業、わかもと製薬、ツムラ　〈その他〉サイトサポート・インスティテュート、日本郵政、第一生命保険、医療システム、新宿区役所など

入試GUIDE（前年度参考）

①**指定校推薦入試**／両学科　②**一般入試N方式**／両学科
③**一般入試特待生方式**／薬学科
④**一般入試特別奨学生方式**／医療ビジネス薬科学科
⑤**センター利用入試**／両学科　⑥**AO入試**／両学科
⑦**特待生入試**／薬学科
⑧**特別奨学生方式**／医療ビジネス薬科学科

学費（2018年度実績）

〈薬学科〉
○特待生Ｓ：60万円（年間）　○特待生Ａ：120万円（年間）
○特待生Ｂ：150万円（年間）　○特待生Ｃ：180万円（年間）
○一般生：220万円（年間）
〈医療ビジネス薬科学科〉
○特別奨学生Ｓ：60万円（年間）　○特別奨学生Ａ：90万円（年間）
○特別奨学生Ｂ：120万円（年間）
○一般生：150万円（初年度のみ。２年次以降は120万円）

資料請求方法：巻末ページの「パンフレット一括請求」をご覧ください。